

団体名 糸満市立三和中学校	連絡先 TEL : 098-997-2014 Eメール : miwa@miwac.city.itoman.okinawa.jp
-------------------------	--

1 実践事項 ①「幼・小・中・高・地域・関係団体との連携(幼小・小中・中高・地域)」

タイトル : 「三和校区小中連携及び地域連携推進の取組」

2 実践内容

- (1) 地域との連携を図るため今年度から「字生徒会」を立ち上げた。これまで全校をあげて実践してきた「みそあじ運動」(=身なり・掃除・あいさつ・時間のけじめ)を関連させ、長期休みやノー部活動デイを利用し地域の清掃活動を行っている。
- (2) 校区3小学校と授業研究会を通して、繋ぎ共に育てる教育活動を展開している。今年度は感染症予防対策のためオンデマンドによる授業公開を米須小学校(8授業)と本校(4授業)で行った。
- (3) 地域の方々が気軽に学校に来ていただけるよう校内に地域連携室を設置した。今年度は地域老人会及び市社会福祉協議会と連携を始めている。
- (4) 「さしぐさの会(読み聞かせボランティア)」による月1回の読み聞かせを継続している。
- (5) ノー部活動デイ(水曜日)に三和人材育成会の方が、希望者を対象にボランティアで放課後学習(市の「ゆいまーる教室」事業)を行っている。
- (6) 総合的学習の時間「職場体験」ができない状況のため、2学年では地域企業の方を招き問題解決型学習 Project Based Learning(PBL 授業)を行った。

3 説明資料(写真、グラフ、図、表など)



みそあじ運動



さしぐさの会による読み聞かせ



企業と連携した PBL 授業

4 成果

- (1) みそあじ運動の推進により、進んで自らあいさつをする生徒が増えている。また字生徒会による清掃活動等を地域と連携し行うことができ、地域の方も大変喜んでいた。
- (2) 感染症予防のため、昨年度はできなかった校区内の小中連携授業研究会を、今年度はオンデマンドで実施することができ、校区内全教師の意見交換を通して授業改善に生かすことができた。

5 課題

- (1) 地域素材を生かした授業展開や取り組みを今後さらに行っていきたい。
- (2) 校内に地域連携室を設け地域の方々がいつでも来校し連携できる準備を進めているが、どのように連携ができるのか内容等の詳細を学校運営協議会での議論を中心に検討していく。